

えん どう 莉心さん 10代・穂別
遠藤



なか ざわ まさ はる 和晴さん 30代・穂別
中澤



やま なか こう じ 光治さん 60代・仁和
山中



さ と う ゆ な 夢菜さん 10代・穂別
佐藤



えび さ わ く み こ 久美子さん 60代・美幸
蛸沢



はやし と し き 利輝さん 50代・生田
林

まちに望んでいること



なが お あ さ え 光絵さん 20代・穂別
長尾

2P～9月定例会、第2回臨時会
5P～ここが聞きたい！7人の議員が一般質問
13P～委員会報告（総務厚生・経済文教）
15P～全国町村議会広報研修会、お知らせ

NO. **66**
2023.10.31 発行

発行責任者 むかわ町議会
〒064-8860 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地

編集 議会広報委員会
TEL 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

第3回議会定例会

令和5年第3回定例会は、9月14日(木)・15日(金)の2日間で開催しました。町長行政報告6件、議員の一般質問7名、報告3件、認定7件は特別委員会に付託、議案6件、議員等からの発議1件、意見書5件の審議を行い意見書1件以外は、すべて原案のとおり可決されました。

報告・認定・議案審議結果

抜粋により報告とします。
※詳しくはYouTubeでご視聴ください。



【報告】	【内容・金額】
放棄した債権の報告に関する件 (令和4年度において放棄した私債権)	公営住宅使用料、事業補助金に係る返還、穂別診療所診療収入、水道料金の債権放棄総額 合計275万円
令和4年度むかわ町健全化判断比率に関する件等	実質赤字比率、連結実質比率ともに赤字ではない 実質公債費比率 8.7% 将来負担比率 14.4%
専決処分報告に関する件 (8月15日専決処分)	公用車で走行中、相手方の自動車へ損傷を与えたため、損害賠償の額を決定し専決処分 58万円
【認定】	
令和4年度むかわ町一般会計歳入歳出決算ほか	決算特別委員会を設置し審査を付託
【議案】	
令和5年度むかわ町一般会計補正予算(第5号)	既定予算額に1億45万円を追加 歳入歳出予算 総額96億8,271万円
令和5年度むかわ町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	1545万円を追加 直診勘定歳入歳出予算 総額4億6,605万円
令和5年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	1374万円を追加 歳入歳出予算 総額9億3,004万円
令和5年度むかわ町上水道事業会計補正予算(第2号)	施設整備費春日水道機器更新工事補正予算額500万円追加 総額8,632万円

補正予算

Ⅱ 主な事業内容 Ⅱ

◇ 一般会計補正予算

◎ 官民連携推進事業

予算額 187万円

企業版ふるさと納税の寄附額向上に向けた民間企業向けトップセールスの実施や、包括連携協定を活かした協働事業の実施のため。

◎ 大松紀美子議員

町長 トップセールスの負担金100万円の使いみちは。

企業連携を進めている課題の実証実験などの経費のためです。

◎ 古内みゆき議員

優良企業を探すのは調査会社に任せるのではなく、直接電話をかける方が大切では。

◎ 北村修議員

包括連携協定を結んでいる企業からの紹介など、体的なつながりを絞り込み、町長のトップセールスにつ

なげたいと考えます。

◎ 新型コロナウイルス感染症対応事業

予算額 2022万円

◎ 大松議員

コロナが5類になりました。町内の2つの医療機関での受診・入院体制はどのようになりましたか。また、町民への周知については。

◎ 厚生病院

入院ベットはコロナ用として2床登録し、患者の受入れ体制をとっています。

外来は今まで通り受診できます。周知は、病院内に掲示しています。

穂別診療所は、発熱外来として受診できます。入院もできるよう整備をしています。情報端末・広報・新聞折込みで周知しています。

◎ 北村修議員

先日、町民がコロナに感染し、厚生病院を受診。検査はしたが、処方薬はないという事でした。

やむなく隣のクリニックで薬をもらったという事実がありました。実際の厚生病院の対応はどのようになっていますか。

◎ 基本的には、2類の時

と変わらない対応とおさえています。

◎ 社会福祉一般事務生活支援 給付金

196万円

燃油高騰が続く中、1世帯あたり1万4千円、予定申請140世帯と見込み追加するため。



大物釣れたかな

◎有害捕獲エゾシカ適正処分対策事業
予算額 1683万円

捕獲者が処理業者へ直接搬入した際にかかる処理費用の支援のため。

問 佐藤 守議員 埋葬困難なエゾシカの1頭あたりの処理料9900円ですが、猟友会に頼んだ場合は7000円。

答 料金については、100%補助対象です。ハンターが持ち込んだ場合は7000円。

鳥獣防止対策協議会で行なっている実証実験以外の有害捕獲は対象外になりません。

◎ししゃもふ化場施設整備工事 追加 348万円

泥水等の詰まりの防止策を講じる経費及び、審査層において取水業の把握や自己防止を講じる経費のため。

問 北村 修議員 春に泥が溜まり、取水を塞ぐよう

な形になっていました。来年度に向けて行うものですか。

答 稼働前の秋に清掃する経費です。

◇国民健康保険特別会計(第1号)

◎穂別診療所医業費用 追加 2701万円

職員採用に係る紹介手数料及び、現在の保健看護師人材派遣料を充当するため。

問 大松議員 人材派遣委託料については。

答 看護師正職員6名、派遣看護師7・25名、合計13・25名で対応しています。

当初予算で、派遣看護師4名分を組んでいましたが、なかなか採用とならなかったため、増えた部分の3・25分の9ヶ月分を今回補正しています。

(0・25分は、日数が少ない派遣看護師)

◇介護保険特別会計(第1号)

◎介護負担金等精算返納金償還金 1374万円

令和4年度の介護保険給付及び、地域支援事業費における実績から国北海道支払い基金に対する負担金などに返還の必要が生じたため。

◇上水道事業会計

◎施設整備費 追加 500万円

春日浄水場機器更新工事による資本的支出、建設改良費のため。



うま馬く乗れるかな

【意見書】

番号	件名	提出者	議決結果
第8号	現行の健康保険証の存続を求める意見書(案)	大松紀美子議員	*否決
第9号	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書(案)	東 千吉議員	可決
第10号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書(案)	東 千吉議員	
第11号	地方財政の充実・強化に関する意見書(案)	大松紀美子議員	
第12号	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元・「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書(案)	東 千吉議員	

***賛否が分かれた意見書(案)**

反対意見 東 千吉議員
政府は厚生省に誤った登録の是正を進め、来年秋のマイナンバーカードとの一本化に向けた環境整備を行ううとしていることから反対とします。

賛成意見 北村 修議員
カードによる保険証の位置付けに関連して、様々な問題点が指摘される現実があります。
高齢者や障害者などが安心して医療を受けられるためにも保険証を廃止するということを今一旦凍結すべきと考え、賛成意見といたします。



第2回議会臨時会

7月18日に開催し、議案5件を可決しました。

報告・認定・議案審議結果

抜粋により報告とします。

※詳しくはYouTubeでご視聴ください。



【議案】	【内容・金額】
工事請負契約の締結に関する件	町道川東線災害復旧工事 金額 9,402万円
動産の買入契約の締結に関する件	除雪ドーザ 金額 2,035万円
令和5年度一般会計補正予算	既定予算額に2,090万円を追加 歳入歳出予算 総額 95億8,226万円
令和5年度上水道事業会計補正予算(第1号)	水道事業資本的収入負担金 490万円追加し総額 1,500万円 水道事業資本的支出建設改良費 1,142万円追加し総額 8,032万円
令和5年度下水道事業会計補正予算(第1号)	公共下水道事業資本的収入 企業債 240万円追加し総額 8,190万円 公共下水道事業資本的支出 建設改良費 242万円追加し総額 2,054万円

◎動産の買収契約の締結に関する件

除雪ドーザ購入
(予定価格)
税込 3,503万円
(落札率) 58・10%

問 佐藤議員 落札率58%と低いのは初めてと思えますが要因は。

答 4社から見積価格を徴収して価格を決定しています。平成16年、ドーザを入札した時にも安く入札した事例があります。

問 中島 勲議員 落札率の58%は、現在使用しているドーザを下取りの条件でなったのですか。

答 使用中のドーザはどうするのですか。

答 下取りには出さず、鶴川地区で活用します。

補正予算

Ⅱ 主な事業内容Ⅱ

◇ 一般会計補正予算

DX推進事業 220万円

問 大松議員 公共施設を借りる時、従来の方法で申し込むのか新しい方法になるのか。施設の範囲、いつからできるのですか。

答 申請、鍵の借入等、高齢化の現状では何度も来庁は負担になるので、全てインターネット上で済むようにしてほしいのですが。

答 施設の利用状況を把握するところから始め、申請についてもインターネット管理として予約状況の見える化から取り組み、新年度から運用できるように進めます。

今年度中に町全体のDX推進計画策定中です。

まずは見える化から始めてオンライン予約できるシステムに移行できるよう調査を進めます。

町道維持管理事業 880万円

問 大松議員 町道維持管理事業4,900メートル分の鉄道の撤去、売却、歳入見込みは。撤去後の活用は。

答 線路の撤去については、工事発生材の売却を考えています。価格については、時価の状況から算出します。線路跡地の活用については明確に決まっています。



むかろんと一緒に

むかわ町のここが聞きたい!!

9月定例会では、7人の議員が21件の一般質問を行い、活発な質疑を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、6ページから12ページです。

6ページ 栗原 健一 議員

- 学校にエアコン設置の考えはないか
- 夏休み延長の考えは
- 穂別プールの暑さ対策を

10ページ 佐藤 守 議員

- 体験型返礼品の考えは
- 道道74号線を恐竜街道に
- ガチャガチャで活性化を
- イルミネーション設置の考えは

7ページ 大松 紀美子 議員

- 学校など、公共施設の暑さ対策を
- 介護保険料の負担軽減を
- 斎場の外壁をきれいに
- 橋に安全対策を

11ページ 伊藤 恵美 議員

- 給水タンクの設置は
- 自治会管理の墓地を町管理に
- 廃校の利活用は

8ページ 東 千吉 議員

- 資源調査では、去年は18匹、今年はたった1匹
- 食の安全は社会問題

12ページ 北村 修 議員

- レジオネラ菌の連続発生、
集客事業に影響ないか
- 健康保険証を持ってない人を出さないで
- 鶴川・穂別バス増便を
- 胆振東部地震から5年、
町民と考える事業を
- 運動公園は人を呼ぶ資源、
パークゴルフ場整備を

9ページ 古内 みゆき 議員

- ラピダス社設立による町のメリットは

※紙面の都合上、掲載していない質問項目もあります。

QRコードで簡単アクセス



各議員の一般質問ページにあるQRコードを読み取ると、動画サイト「YouTube（ユーチューブ）」で、録画映像をご覧いただけます。

※動画を視聴する際の料金は無料ですが、スマートフォン等のデータ通信料が発生しますので、予めご了承ください。

※サイト上に掲載されている広告等はむかわ町と一切関係ありませんので、広告の閲覧等によって受けた損害等は、いかなる理由でもむかわ町では責任を負いません。

学校にエアコン設置の 考えはないか

整備方針を立て、計画の策定と 整備に努めていきます



栗原 健一 議員
KURIHARA KENICHI

児童生徒の安全確保に努めています。

各教室のエアコン設置については、国等の補助事業の活用も検討し、むかわ町教育委員会として、小中学校における熱中症対策の対策指針を策定し、児童生徒の健康と安全の確保に努めていきます。

問 前向きな答弁でしょうか。近隣ではエアコン設置が増えていますか。

答 答弁書は、前向きな形で記載されていると認識しています。

答 各学校では、文部科学省で示されている熱中症対策ガイドラインに基づき、

先日9月11日にオール北海道の市長会、町村会と速やかな実現に向けて要望書を提出しています。



むし歯にならないように

2024年度以降に段階的な設置に向けて、今年度の整備方針を立てながら計画の策定と整備に努めていきます。

夏休み 延長の考えは

次年度から 期間延長に向けて 対応を進めます

問 8月、子供たちは大変厳しい学校生活を送っていました。夏休み期間延長の考えは。

答 むかわ町学校管理規則により、夏休み7月10日から8月31日までの間で、25日以内としています。また、冬休みと合わせた50日間以内の範囲で、日数割り振りは可能です。

校長会で早急に検討するよう指示を出していますので、意見も踏まえ、保護者の意向等も確認し、次年度から期間延長に向けて対応を進めます。

穂別プールの 暑さ対策を

休館が 賢明な判断です

問 猛暑によりプールが使用できない日が続きました。対策の考えは。

答 穂別町民プールを冷やすとなると相当の機械設置が必要で、水温を冷やすことが自体もなかなか難しいのが現状です。水温と外気温を足した数字60以上を超えると、原則プールは中止というガイドラインがあります。ご理解ください。



もう少しだ

学校など、 公共施設の暑さ対策を

設置に向けて方針を作ります

問 ①各小中学校、体育館、町民会館に冷房設備を設置し、町民の健康対策を行う考えは。
②ふれあい町民会館の机・椅子などの備品を整備する考えは。



未来の大リーガー

介護保険料の 負担軽減を

保険料の適正な 設定に努めます

問 ①介護保険給付費準備基金1億2千万円を第9期保険料引き下げに活用し、被保険者の負担軽減を図る考えは。

②地域ケア推進会議で出された課題と対策は。

答 ①小中学校をはじめ、公立施設の冷房施設は2024年以降の計画的設置に向け、具体的な整備方針を作ります。
②公共施設等総合管理計画に基づき、計画的に修繕・維持管理に努めます。

答 ①これまでと同様保険料の適正な設定に努めます。

②通所系サービスの不足、移動手段の確保、介護人材の不足などが上がりました。
③8期計画にありましたが、申し込みがあっても入居に繋がらないケースが多い実態が明らかになりました。

今後の計画は、必要な施設の種類と床数について協議を進めます。

斎場の外壁を きれいに

高圧洗浄します

問 検討課題とされていた鶴川斎場の外装改修を行う



キケン！

答 外装の改修はしません。壁の汚れを、高圧洗浄で取り除くことを検討しています。

橋に

安全対策を

防護柵を付けます

問 「まちの森」の小河川にかかる橋に、手すりを付け、安全対策を行う考えは。

答 木橋の端に防護柵を付け、必要な安全対策を行います。



おおまつ きみこ
大松紀美子 議員

OHMATSU KIMIKO

資源調査では 昨年より18匹 今年はたった1匹

可能な限り、親魚を捕獲します

資源管理の方向性を検討し、結果を踏まえ、可能な限り親魚を捕獲すべく取り組み、結果を踏まえ、可能な限りで参ります。



あずま ちよし 議員
AZUMA CHIYOSHI

答 えりも以西から苦小牧までの漁協で漁期前調査を実施しました。

問 ししやもふ化事業に約8億円もの巨費を投じました。
 昨年の稼働率はおよそ10%、資源調査では昨年は18匹、今年はたった1匹でした。
 本年の親魚の確保は。



大豊作だ

問 ①食の安全は社会問題になっていきます。農業が原因のひとつとして多くの身体への影響が懸念され、その対策が急務とされます。学校給食におけるオーガニック推進は大切と思われる。本町の学校給食において3回はお米、2回は小麦を主とする給食となつています。そのお米と小麦の安全性は。

答 ①食の安全は社会問題になっていきます。農業が原因のひとつとして多くの身体への影響が懸念され、その対策が急務とされます。学校給食におけるオーガニック推進は大切と思われる。本町の学校給食において3回はお米、2回は小麦を主とする給食となつています。そのお米と小麦の安全性は、
 ②地元産のお米と小麦、お米についてはネオニコチノイド系農薬、商品名はアドマイヤー、ダントツ、スタークル等、これらを使用していないお米、小麦についてはポストハーベスト農薬不使用の小麦、いわゆる更に安全な地元産食材使用の給食配膳をより積極的に進めては。
答 本町の学校給食では、ホクレンを通して100%町内生産のお米を提供しております。麺類とパン類で使用の小麦は全て道内で生産されたものです。
 オーガニック野菜の安全性は理解しておりますが、それ以外の栽培方法に安全性が無いとは考えておりません。

食の安全は社会問題

オーガニック野菜の安全性は理解

ラピダス社設立による 町のメリットは

情報収集と提供を行っていきます

ずは企業側のニーズの把握に努めていきます。

問 熊本のTSMC社周辺に半導体に限らず様々な企業が来ていますが、千歳周辺の情報を得ていますか。

答 千歳市には1000件以上の会社からの問い合わせがあるとされていますが、まだ情報は来ていません。

むかまででは距離があるため、そこから漏れ出たものを捕まえていこうと考えています。

を考えていますか。

答 ラピダス社との関係は別にして、今の段階で5棟40戸の住宅建設が進められています。また住宅建設可能な空き地の調査も行い、まずは宿泊施設の情報提供

で来ていただき、その先に住んでいたことが重要だと考えています。

また、距離はあっても信号などの関係で、札幌市内から通うよりも時間は短縮でき、優位性はあると認識しています。

問 ラピダス社は1700人の雇用を見込んでいるとのことですが、むかから通ってもらえるよう「くらふる事業」の他に何か対策

千歳近郊の土地も値上がりすると思しますので、稼働するまでに民間賃貸住宅を出来るだけ多く建て、住みやすさをアピールする必要がありますか。

問 全国から家族連れの方々が途中で入社することになりますか、その対策は。

南幌町の「はれっぱ」安平町の「早来学園」のような付加価値をつけることは考えていますか。

答 ラピダスに向けては直接考えておりません。

学ぶ喜びを感じるまちづくりとし、子育てにも力を入れていく町なので、PRをしていきたいと思っています。

問 今後、近隣市町村ということで、全国、世界中からアクセスが見込まれますが、情報を見やすくするため、町のホームページをリニューアルする考えはありますか。

問 ホームページの情報が町内向け、町外向けに分けられていない。移住の為にバナーがないのも問題だと思えます。デザイナーを入れて改修するなど考えていますか。

答 まだそこまで行きついていません。以前よりは見やすくなっていると思いますが、タウンページも含め、どのようにしたら町外の方や企業に訴えかけられるのかも含めて考えていきたいと思っています。

答 石狩、空知、胆振の市町村で構成される市町村ネットワークに参加し、北海道次世代半導体の立地推進連携会議より情報の収集と提供を行っています。ま



ふるうち 古内みゆき 議員

FURUUCHI MIYUKI

答 現在、重点プロジェクトとしてタウンページを充実させています。ホームページの充実強化も進めていきます。



ラピダス建設予定地

体験型返礼品 の考えは

穂別博物館ツアーを進めます



さとう まもる
佐藤 守 議員
SATOU MAMORU

答 ①体験型返礼品は、交流人口の拡大につながるものと考え「館長のガイド付穂別博物館ツアー」を年内に提供できるよう進めています。

②昨年11月から、ふるさと納税サイト「さとふる」において、町内の特定加盟店のみで使用可能な「むかわ町PayPay商品券」の提供を開始しています。

現在、特定加盟店は飲食店6店、その他4店と少数であるため、拡大に向け取り組んでいきます。

問 ふるさと納税のさらなる取り組みは。
①むかわ町に直接足を運んでもらう体験型返礼品（農業・化石・船釣り体験等）の考えは。
②スマホでの旅先納税・地元で使える電子クーポン制度導入の考えは。

PayPayとは

QRコードで支払うキャッシュレス決済

道道74号線を 恐竜街道に 創意工夫を 図ります

問 道道74号線を恐竜街道と位置づけ、恐竜横断の看板や足跡など「むかわ竜」を活かした誘導対策は。

答 来訪者の増加を見越した受入環境整備の推進として案内看板等を設置してきましたが、回遊性を推進する案内看板等が不足している課題がありましたので、このような柔軟なアイデアをいただきながら、創意工夫を図っていきます。

ガチャガチャで 活性化を

「街ガチャ」は
準備を
進めています

問 両地区の基点となる施設にガチャガチャを設置し、むかわ町の特産品と交換できる取り組みは。

答 まちなか活性化に向けたソフト事業の一つの案として、実現が可能か判断していきます。「街ガチャ」については、事業者より提案を受け準備を進めています。

イルミネーション 設置の考えは 創出事業委員会で 協議します

問 震災・コロナ禍での町民の心の疲弊を少しでも和らげる一つの方法として、イルミネーション設置の考えは。

答 復興の灯りとして心の癒しにつながる取り組みと考え、まちなか復興にぎわい創出事業実行委員会で協議をすすめます。



本物に見える紙アート

給水タンクの設置は

要望があれば協議します

問 自治会管理の和泉・稲里地区の墓地を今後、町管理とする考えは。

答 今後も町管理とはしません。が、修繕等については管理自治会から要望を受け協議することとしています。

自治会管理の墓地を町管理に

今後も町管理とはしません



移管が望まれる

問 墓地の給水管理について、昨年自治会からの要望書が提出されれば検討することのことでしたが、進捗状況は。

答 給水タンクを設置して欲しい旨の要望は現在のところ受けていません。要望があれば協議します。



いとう めぐみ
伊藤 恵美 議員

ITO MEGUMI

廃校の利活用は

企業や団体に広めます

穂別地区は、富内小学校・仁和小学校・仁和中学校・和泉小学校・稲里小学校の5ヶ所です。
利用しているのは鶴川地区が5ヶ所、穂別地区が3ヶ所です。

問 今後、子ども達が遊べる全天候型の遊戯施設として活用して欲しいと考えますが。

答 文科省の『皆の廃校プロジェクト』もありますので、それらも活用しながら広く企業や団体に広めていきたいとも思っています。

問 廃校の利活用についてですが、現在町内には廃校になった校舎は何ヶ所ありますか。また、今後町としてそれらをどのように利活用しようと考えていますか。

答 鶴川地区は、田浦小学校・二宮小学校・春日小学校・花岡小学校・生田小学校・宮戸小学校の6ヶ所です。



旧稲里小学校

レジオネラ菌の連続発生、集客事業に影響ないか

源泉も安全確認し
今後も万全を尽くします



きたむら おさむ
北村 修 議員
KITAMURA OSAMU

提案予定です。③6月から創生・共創アドバイザーの助言を受け、基本設計にむけ進めています。市街地全体が海溝型地震での津波避難特別地域であり、その整合性と合わせ進めます。

問 ①樹海温泉等でレジオネラ菌が2年連続で発生しました。新博物館の上に温浴力フエ建設です、再発で集客に影響が懸念されますか。

答 ②新博物館と2館の活用とするが、在館の改修等の事業費はどうなるのか。③鶴川地区での計画Ⅱの推進状況は。

答 源泉でも安全が確認されました。今後実施の中で万全を尽くします。②2館を含めた予算で事業者への

健康保険証を持ってない人をださないで 資格確認証となる

問 マイナーカード導入で高齢者や障がいを持つ方など健康保険証を持ってない事態がでます。絶対にあつてはならないが、対応は。

答 資格確認証の発行となるが、道と連携しながら、切り替えができるように考えられています。

鶴川・穂別のバス増便を 今後の具体策で

問 鶴川・穂別間のバス増便対策検討状況は。

答 地域交通協議会で合意ができ、基本方針を定めました。

今後具体策の協議で増便を検討します。

運動公園は人を呼ぶ資源 大事な施設、適正管理に努めます

問 運動公園は、交流人口を増やす大事なところですか。

パークゴルフ場の早期整備が願われますが。

答 運動公園は、健康増進と交流人口拡大に寄与する

胆振東部地震から5年 町民と考える事業を 未来を共にアナウンス

問 ①地震から5年の年、町民と考える事業を。

②事前復興基本計画策定と取り組み、課題は。
③猛暑は災害と言えるもの。情報伝達多重化事業はどのように活用、周知はされていますか。

答 9月6日に復興に向け博物館再整備等で未来をこうとアナウンスし、防災

施設です。パークゴルフ場の管理では昨年愛好団体からも要望がだされ、予算増額などの対応をしています。管理受託事業者と調整し適正管理に努力します。



芝生が痛み荒れた鶴川パーク

★割愛した質問
復興事業に空家対策を
今後の事業に活用します。

講演会を計画しています。事前防災計画策定は、ガイドラインにより、専門家会議で意見を聞き職員で先導チームを設置しました。基本方針などを検討し海溝型地震からの津波想定を含め計画策定に努めます。猛暑対策の情報発信でハイブリットキャストは活用できています。

委員会報告

総務厚生常任委員会

サポート交通
実証実験は高評価！

【調査日】令和5年9月1日

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

地域交通計画の策定状況について

調査の経過と結果

- 令和5年5月15日から7月14日までの2か月間、穂別地区全域を対象として「ほべつサポート交通」の実証実験を行いました。
- 24名の参加申請者（男性1人・女性23人）のうち22人が利用し、平均年齢が81・4歳で穂別地区の利用が14人と最も多い。
- 利用目的では、ほべつの湯が44回と多く、次いで診療所、スーパーマーケット、金融機関、ふれあい健康センター（新型コロナウイルスワクチン接種）、コンビニとの順でした。

握や、住民・行政・事業者による総合的な交通事業の再編の模索等があげられました。

- 考察として、今回の実証実験期間におけるサポート交通の利用者数は、穂別地区内の町営バスの高齢者利用者数よりも多く、利用者アンケートでも高い評価を受けました。高齢化率が上昇する中では単身高齢者などの地区外転出が減少し、利用者数が増加すると見込まれます。

主な質疑と回答

- サポート交通の運営に関しては、有償によるNPO法人等の立上げを検討する必要がある等でした。

調査結果のまとめ

以上の経過と意見を踏まえ、今後の行程等も考慮し、調査を継続することとしました。

主な意見等

- 主な意見としては、①民間事業者の経営を崩壊するようなことは回避し、地域サポート交通が地域事業者との連携・協力による施策として進めるべき、②最低限の料金設定といったものが出されました。

- また、サポート交通の利便性として、ドアツードア、当日予約、土・日曜日の利用など高い評価を受けています。

- サポート交通の本格実施に向けた課題として、①町営バスとの役割分担におけるスクールバス以外の便のサポート交通への移行②地区内交通事業者との役割分担におけるタクシー事業者の意向の把

- 質疑としては、①将来的な運転手確保の見直し、②地区内交通事業者との役割分担の懸念に係る協議経過、③実施時期等が出されました。

- 回答としては、①移送だけではなく様々なサービスを念頭においた人材確保②サポート交通への理解と合わせて他の路線運行も含めた協議経過③運転手確保の課題解消や申請手続、住民説明機会の確保といった点で、令和6年度は重要な期間として捉えているとされました。



米寿のお祝い

委員会報告

経済文教常任委員会

適切な情報提供を

【調査日】令和5年8月22日

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

水田活用の直接支払交付金の現状と 農業労働力の確保対策について

調査の経過と結果

- 水田活用の直接支払交付金は、令和4年度の交付実績では鶴川地区で約11億1700万円、穂別地区で約2億5800万円となります。
- 水田活用の直接支払交付金の制度見直しに係る影響と対策について、令和4年度から令和8年度までの5年間に一度も水張りが行われない農地は令和9年度以降交付対象から除外され、戦略作物の牧草単価が10a当たり3・5万円から1万円に減額される一方で、畑地化支援の拡充として交付単価の増額及び土地改良区決裁金支援が創設されることとなります。
- このことにより、複田の際の水路や畦畔の補修等、水田を畑地化した場合の農地価値の変化の可能性、土地改良区の賦課金への影響などが懸念されます。
- 令和4年度の作付状況により令和8年までに水張りできない場合の影響として、鶴川地区で約5億5千万円、穂別地区で約1億6千万円が試算されます。
- 水田機能を維持する対策として、複田する際の一次的に撤去した畦畔の補修や水田機能・回復等に係る経費について一部助成を行います。
- 農業委員会においては、交付対象外となった田の影響による農地価格の下落の可能性が懸念されま

● 農業労働力の確保対策では、家族以外の労働力が必要とされ、外国人技能研修生・実習生の活用をはじめ、農業法人等による直接雇用のほか新規就農を目指す方の就職等も見受けられます。

● 近年では、生産者と労働希望者をつなぐアプリ（1日農業バイト）を活用し、労働力の確保に努めています。

● 住宅等の確保に町の遊休財産の活用のほか、JRからの譲渡・町からの売却等により対策を講じてきたが、住宅の確保は当面の課題とされます。

主な質疑と回答

問 ①水田機能の維持に対する支援、②飼料用稲の普及、③規模拡大に伴う機械及び新規作物の導入に伴う投資負担に対する支援、④農地の集約化等

答 ①水田機能の低下に対する緊急対応としての水田を含めた営農形態への支援、②品質管理による和牛生産での消費量の検討課題、③担い手関係の支援に対する情報提供、④地区内協議に伴う集約化を目指した取組等が説明されました。

主な意見等

● 水田活用の直接支払交付金制度がなくなることは食料自給率にも影響することから、適切な情報提供に努めてほしい。

● 畦畔に対する支援を継続して要望します。

調査結果のまとめ

上記の結果を踏まえ、本件に係る調査は終了します。

議会報告会

- 令和5年11月14日（火）
穂別町民センター
ツツジホール
- 令和5年11月15日（水）
産業会館 第3会議室
*いずれも18時～

聞かせてください！
みなさんのお声を

リモート(ZOOM)でも参加できます!

内 容：議会活動報告及意見交換

申込期日：10月31日(火)

お問い合わせ：むかわ町議会事務局

連絡先：42-2486（直通）

QRコードからメールで
申し込むことができます。 →



～特別委員会～

9月15日 第3回定例会において、2つの特別委員会が設置されました。

◎チェック1

まちのお金の使い道

令和4年度決算審査特別委員会

委員長 大松 紀美子 委員
副委員長 古内 みゆき 委員

*決算審査特別委員会は
10月31日から11月2日を予定。

◎チェック2

新たなまちづくりに向かって

「復興拠点施設等整備事業^{イチ}」
調査特別委員会

委員長 大松 紀美子 委員
副委員長 東 千吉 委員

*調査特別委員会第2回は
10月2日開催

全国町村議会広報研修会

令和5年9月27日(水) 東京都千代田区の日経ホールにおいて、全国町村議会広報研修会が開催され、北海道から福井県の議会広報担当者約470名が受講しました。

1. 「広報担当者が知っておきたい法律知識」 弁護士 玉置 奈々子 氏
2. 「なるほどそうか…知ってよかった！
読者を夢中にさせる広報誌づくり基礎の基礎！」
メディアプランナー 白木 一靖 氏
3. 「パッと伝わる広報誌に！やってはいけないデザイン講座」
グラフィックデザイナー 平本 久美子 氏



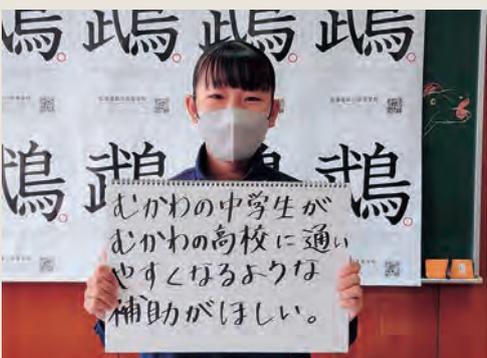
大江 啓一さん 70代・花園



長尾 千草さん 40代・和泉



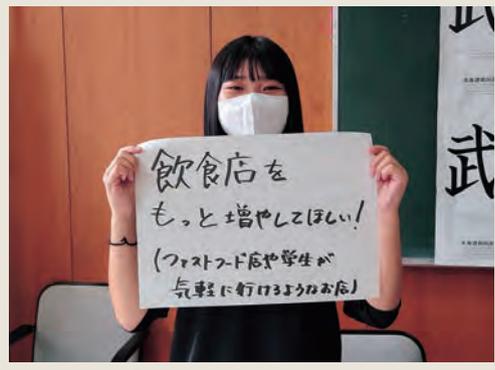
伊藤 忠彦さん 80代・仁和



片岡 優月さん 10代・末広



まちに望んでいること



清野 天音さん 10代・松風



秋田 秀也さん 70代・松風



谷山 麻希さん 40代・花園
芦谷 美雨さん 20代・宮戸

ご協力いただいた皆様
ありがとうございました

